

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

消費者的視点に立った経営を通じ、日本の食文化の新しい価値を創造し、つくるひとが楽しい、食べるひとがうれしい社会を実現すること

ROE
1.5%

売上高
18,000百万円

営業利益
371百万円

2 中長期の経営戦略

1. 新製品開発の推進

多様化・個性化する消費者の支持を得られる新製品開発を強力に推進

3. 品質・安全性の向上

ISO9001認証取得実績を基盤に、製品安全性・品質安定性・顧客安心感の向上を継続

2. 販路・市場開拓

新販路、新しいマーケットの更なる開拓強化を推し進める

4. 生産効率化と経費削減

生産性向上と全社的経費削減を継続実行

3 対処すべき課題

① 原料海苔の調達リスク

- ・ 気候変動と生産漁家減少による国内海苔収穫量の減少傾向
- ・ 仕入価格が収穫量等の要因で変動するリスク

② 市場環境の厳しさ

- ・ 少子高齢化時代における食品業界の成長鈍化
- ・ 商品値上げ不安から生活防衛意識が高まり節約志向が継続

③ 採算性の改善

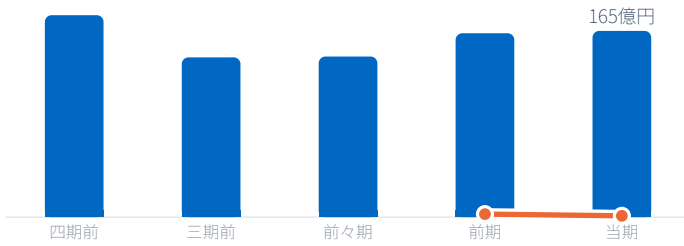
- ・ 原料海苔価格と資材価格上昇により利益圧迫が継続
- ・ ROE向上に向けた継続的な取り組みが必要

面接で使えるポイント

- ・ 海苔を主原料とした食品製造で、ISO9001認証取得による品質管理体制を確立している企業
- ・ 消費者的視点に立った経営理念のもと、日本の食文化の新しい価値創造を事業の柱としている
- ・ 中国をはじめ海外マーケット開拓と新製品開発で、少子高齢化時代の市場環境に対応する姿勢

証券コード 2917

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
海苔を中心とした食料品の製造・販売を主要事業とする食品メーカー

主力事業・セグメント

- ・食料品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
165億円営業利益率
▲0.4%財務健康度
25点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 41.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
588万円

食料品内 77位/120社

平均年齢
46.8歳

食料品内 4位/121社

平均勤続
16.5年

食料品内 40位/121社

女性管理職
5.3%

食料品内 87位/106社

男性育休
50.0%

食料品内 77位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

